

## 「第3次東峰村総合計画及び東峰村人口ビジョン・第3期東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略」(原案)に対するパブリックコメントの実施結果

1 実施期間：令和7年5月13日(火)午前8時30分～5月22日(木)午後5時

2 提出者総数： 1人

3 意見総数： 59件

4 反映区分：

A ご意見を踏まえ原案を修正したもの…29件

B ご意見は原案に反映済み… 1件

C ご意見を検討の結果修正しなかったもの…21件

D 今後の取組の参考とするものほか… 8件

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
1	はじめに	－	主張していることは非常に大切なことと理解しますが、全体的には、誰に対する提言なのか、あいまいな感じがします。	ワーキング会議の提言については、パブリックコメント時点では、事務局案として提示させていただいたものです。その後に、ワーキング会議を開催し、最終案を取りまとめており、表現等を見直しております。今回の提言は、総合計画（総合戦略）、策定体制、今後のむらづくり全般について、村、また村民に対していただいたものです。頂いた提言を踏まえながら、村民や関係団体の方々と一緒にむらづくりを進めていきたいと考えています。	D
2	はじめに	－	行政職員には政策実現の責務がありますが、住民（子ども～高齢者）は基本的には自由だと思います。		D
3	はじめに	－	誰が村民の理解を得ながら、やる気を喚起するのか。丁寧な説明や言葉が必要ではないでしょうか。		D
4	はじめに	－	村民に広く計画の存在、内容を <u>知らしめる</u> こと→「知らしめる」は、村民に「上から目線」で言っているように思われるのではないのでしょうか。		D
5	第1章 総論 1-(1)計画策定の背景	7	計画の位置付け等→「等」は不要では	ご指摘を踏まて、「計画の位置付け」とします。	A
6	第1章 総論 1-(1)計画策定の背景	7	基本構想：文章内に（ ）が多すぎて、わかりにくい表現では。「10年後の将来像と目標人口の実現に向けた基本目標を示す。」がスッキリして、理解しやすいのではないのでしょうか、参考まで。	ご指摘を踏まえて、「10年後の将来像と目標人口の実現に向けた基本目標を示す。」とします。	A
7	第1章 総論 1-(1)計画策定の背景	7	総合計画…基本計画をふまえ、ターゲットを明確…→「ターゲット」は「目標」にした方が、高齢者を含め、村民にわかりやすいのではないのでしょうか。	「目標」とすると、基本目標と混同される恐れがあるため、「対象」と修正します。	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
8	第1章 総論 2-(1)-①位置・ 地勢	9	3段目の文章は村民でも分かりづらい。大肥川の水 源・流末、宝珠山側の水源が不明。「小石原川が西 流し、…いずれも筑後川に集められ」→説明が言葉 足らずで、地形を知る地元民でもわかりづらい。	紙幅の関係上、詳細には記載できないところがあ りますが、ご指摘を踏まえ、下記のように修正 します。「東から北そして西には標高 500m か ら 900m の急峻な山地が迫っています。その谷 間を大肥川が南流し、大行司で宝珠山川に合流 します。宝珠山川は、宝珠山地域の渓谷の清流 を集めています。北端にある小石原盆地は標高 460~480m で湖底盆地といわれています。盆地 内の5つの小河川を集めて小石原川が西流し、 江川ダムや小石原川ダムの水源となっていま す。これらの川は、いずれも筑後川に集められ、 遠く有明海に注いでいます。」	A
9	第1章 総論 2-(1)-①位置・ 地勢	9	4段目の耕作地の記述も短く、不十分では。山林の 途中に気候の説明があり、文章のつながりが不自然 な感じがする。 年間雨量は山林だけではなく、生活用水、農業用水 にもかかわり、別の項に記述した方がいいのでは。	紙幅の関係上、詳細には記載できませんが、ご指 摘を踏まえ、下記のように修正します。 「小石原盆地を除けば、耕作地はこれらの河川 の支流沿いに、断続する小盆地や狭小な平坦部 に限られます。山林は、地味も肥沃で美林が豊 かに生育しています。 気候は、西九州内陸型の気候（有明海型に属す） で、年間降雨量は 1,800~2,800mm と比較的多く、 冬季には積雪を見ることが多いですが、夏季は平 地より 3~5℃ほど気温が低く、過ごしやすい地域 です。」	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
1 0	第 1 章 総論 2-(1)-②面積	9	耕作地や集落地の割合は不要でしょうか。	紙幅の関係上、割愛させていただいています。	C
1 1	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	非常に簡略された記述では。農業の営みの変遷、商工業の変遷の記述は不要でしょうか。	紙幅の関係上、概要のみの記載とさせていただきます。	C
1 2	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	小石原地域の <u>基幹</u> 集落は→基幹の意味は？別の表現はないのでしょうか？	ご指摘を踏まえて、「小石原地域の主要な集落は」とします。	A
1 3	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	<u>地域北部</u> の製陶業、 <u>地域南部</u> の宝珠山炭鉱→アンダーラインは地名を書いた方がわかりやすいのでは。	ご指摘を踏まえて、「旧小石原村の製陶業（小石原焼、高取焼）であり、旧宝珠山村の宝珠山炭鉱（明治中期～昭和 38 年）」とします。	A
1 4	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	<u>産業構造の変化</u> に伴って林業が徐々に衰退し始め→どのような産業構造の変化だったのか、わかりません。	日本全体の産業構造の変化のため、簡潔に記載しています。	C
1 5	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	宝珠山炭鉱の隆盛、人口の増加、商業の発達、小・中学校の児童・生徒の増加などは不要でしょうか。	紙幅の関係上、概要のみの記載とさせていただきます。	C
1 6	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	閉山後の誘致企業やその後の商業の変化、地元で起業した複数の工業、学校の統廃合などは不要でしょうか。	紙幅の関係上、概要のみの記載とさせていただきます。	C
1 7	第 1 章 総論 2-(1)-③沿革	1 0	災害の説明が簡素すぎるのでは。特に平成 29 年の九州北部豪雨の山林・農地・道路・河川の甚大な被害、日田彦山線の被害、B R T による復旧などは不要でしょうか。（日田彦山線の被害は P 6 0 に簡単に記載していますが）	紙幅の関係上、概要のみの記載とさせていただきます。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
1 8	第 1 章 総論 2-(2)村の現況	1 1	「少子高齢化に伴う人口減少が進んでおり」→「伴う」の言葉が適切でしょうか？人口減少の原因が少子高齢化に断定されたように、思えます。	ご指摘を踏まえて、「少子高齢や人口減少」とします。	A
1 9	第 1 章 総論 2-(2)村の現況	1 1	少子高齢化、自然減、社会減の原因分析が必要ではないでしょうか。	今後、人口減少の要因について検討、協議を行っていく必要があります。	D
2 0	第 1 章 総論 2-(2)村の現況	1 5	ヒアリング対象・項目の中で〈コミュニティ〉は、〈各種団体〉の方がわかりやすいのでは。	ご指摘を踏まえて、「〈各種団体等〉」とします。	A
2 1	第 1 章 総論 2-(3)計画課題	1 7	説明に記載のとおり、「計画課題」よりも「計画策定上の課題」がわかりやすいのではないのでしょうか。P 6 の第 1 章総論 2. 東峰村の概要 (3) 計画課題も同様です。	ご指摘を踏まえて「計画策定上の課題」とします。	A
2 2	第 2 章 基本構想 1 将来像	1 9	過去の基本構想に無い、ユニークな将来像で、強いインパクトを感じます。「地域づくりは人づくり」を発展し、「誰がするか」をより明確にしている、わかりやすいと思います。	「わかりやすい」とのご意見、ありがとうございます。日々の行い、営みこそがむらづくりそのものであり、それを持続していくこと、また、新しいことにみんなで協力していくことを進めたいと考えています。	D
2 3	第 2 章 基本構想 1 将来像	1 9	「かわる村へ」の説明があった方が良いのでは。	「かわる村へ」については、人によって「かわる」のイメージを自由に想像していただきたいために、平仮名表記としており、あえて説明を入れていません。	C
2 4	第 2 章 基本構想 1 将来像	1 9	「村守」は読み仮名を付けた方が良いのでは。	「村守」については、「むらもり」と読み仮名を加えます。	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
25	第2章 基本構想 1 将来像	19	文章の中で、「…子育て世代への支援、環境整備は、県内でも随一のものです」の「随一の者です」は、他の自治体からクレームがあるかもしれません。何か「随一のもの」を証明する調査結果があれば別ですが、少し遠慮した表現「有数のものです」などは如何でしょうか？	現時点では、「随一のもの」を証明する調査結果はありません。 しかしながら、小中一貫校東峰学園の学習環境や保育料免除、18歳までの医療費無償化といった環境は、他自治体に引けを取らないものと考えており、「随一」の環境として村内外に発信し、移住等につなげていきたいと考えています。	C
26	第2章 基本構想 2-(1)-①東峰村の人口・世帯数の推移	20	左ページの世帯数減少の説明文章。「人口減少数に対して世帯減少数が少ない結果」の表現よりも「一世帯当たりの人数が、平成20年の3.4人が令和2年には2.9人と減少しており、世帯規模の縮小が進んでいます。」の方がわかりやすいのではないのでしょうか。	ご指摘を踏まえ、「一世帯当たりの人数が、平成20年の3.4人が令和2年には2.9人と減少しており、世帯規模の縮小が進んでいます。」とします。	A
27	第2章 基本構想 2-(1)-②自然動態の状況	20	右ページの②自然動態の状況：「見られるようになり」→何か他人事のような表現ではないのでしょうか。	ご指摘を踏まえ「一桁台の年もあり」とします。	A
28	第2章 基本構想 2-(2)将来の人口見通し	22	三つのグラフとその説明文書が別々で、わかりづらいのでは。グラフ毎に説明文書を添付した方が良いのでは。	レイアウトの関係上、原文のままとします。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
2 9	第2章 基本構想 2-2)将来の人口 見通し	2 2	従属人口の説明は、文書内の（ ）書きが多く、わかりにくいのでは。文書の後に記載した方がわかりやすいと思います。	ご指摘を踏まえて以下のように修正します。 「それに伴い、従属人口指数※は、令和2年の124.5から令和12年には156.0、令和22年には169.4に上昇する見込みです。このことは、働く人1人で、子どもや高齢者を1～2人を支える状況にあることを示しています。 ※従属人口指数：生産年齢人口が年少人口と老年人口をどれだけ扶養しているかを示した指数」	A
3 0	第2章 基本構想 2-3)目標人口	2 4	左ページ下段枠内：文章内に説明があり、わかりにくいのでは。「上記の推計結果を踏まえ、東峰学園において複式学級の基準以上のこどもの数を確保することを念頭に、推計エを目標人口とします。」とし、文章の下に2件の説明を記載した方が理解しやすいのでは。参考までに。 複式学級：小・中学校のクラスにおいて、2つ以上の学年を1つにした学級のこと。 複式学級の基準：小学校の場合は、1年生を含む学年は8人以下、それ以外の学年は16人以下です。中学校の場合は8人以下で複式学級になります。	ご指摘を踏まえ以下のように修正します。 「上記の推計結果を踏まえ、東峰学園において複式学級の基準※以上のこどもの数を確保することに念頭に、推計工を目標人口とします。」 ※複式学級の基準：複式学級とは、小・中学校のクラスにおいて、2つ以上の学年を1つにした学級のことである。小学校の場合は、1年生を含む学年は8人以下、それ以外の学年は16人以下、中学校の場合は8人以下で複式学級になる。	A
3 1	第2章 基本構想 3-3 生涯を通じた 教育環境の充実	2 5	⑥すべての人が互いの人権を尊重し、ともに <u>支えあ</u> る差別→「ともに <u>支えあ</u> う差別」ではないでしょうか。	ご指摘のとおり「ともに支えあう差別」としていません。	B

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
3 2	第2章 基本構想 4 施策の体系	2 5	<p>P 2 5 施策の柱「3. 生涯を通じた教育環境の充実」に新しい項目②③④が加えられています。（○番号は筆者）しかし、P 2 8 「4. 施策の体系」の施策欄には②③④を要約した施策が記載されていません。</p> <p>新しい項目</p> <p>②社会的自立を目指して、キャリア教育を充実・発展させます。</p> <p>③グローバル人材の育成を目指して、ALT や外国人等による英語教育を推進します。</p> <p>④これから求められる情報活用能力を育成するために、ICT 教育及びプログラミング教育を推進します。</p> <p>◎ 37 頁～40 頁の「施策の柱3 生涯を通じた教育環境の充実」には、「P37～38、3-1 幼児・学校教育地域でこどもを育てる環境づくりの充実」「P39、3-2 生涯学習の推進」「P40、3-3 人権・同和教育、啓発の推進」だけで、上記②③④の施策の詳細な記載がありません。</p>	<p>ご指摘のあった②③④については、「3-1 幼児・学校教育の充実」に関する内容となっています。他の項目と比べて、既述のレベル感が揃っていないため、次のとおりとします。</p> <p>「保育所（園）を含めた保・小中一貫教育を推進するとともに、社会的自立や、グローバル人材の育成、情報活用能力の育成に係る教育、地域と連携した教育等を推進します。</p>	A
3 3	第2章 基本構想 4 施策の体系	2 5	<p>3-3⑥「すべての人が互いの人権を尊重し、ともに支えあふ差別や偏見のない明るい社会の実現に向けて人権教育・人権啓発を推進します。」「ともに支えあふ、差別や偏見のない」ではないでしょうか。</p>	<p>・ご指摘のとおり、「すべての人が互いの人権を尊重し、ともに支えあふ、差別や偏見のない明るい社会の実現に向けて人権教育・人権啓発を推進します。」とします。</p>	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
3 4	第 3 章 前期基本 計画 施策の柱 1 1-1 地域で子ども を育てる環境づく り	3 1	左ページ【現状と課題】の 2 段目の文章「社会環境 の変化や本村の…「東峰村子ども計画」を令和 7 年 3 月に策定しました。」→文章が長すぎてわかりづ らいのではないのでしょうか。	<p>・ご指摘を踏まえて、次のとおりとします。</p> <p>「社会環境の変化や本村の子どもや子育て家庭 を取り巻く状況等を踏まえ、子ども・子育て支援 に向けた取り組みを更に効果的にかつ総合的に 推進することが求められています。</p> <p>そこで、令和 4 年 6 月に成立した「子ども基本法」 に基づき、従来の計画に「子どもの貧困対策推進 計画」「子ども・若者計画」を加えた一体的な計画 として「東峰村子ども計画」を令和 7 年 3 月に策 定しました。今後は、同計画に基づき子どもの権 利※の保障などの施策を推進して行く必要があ ります。」</p>	A
3 5	第 3 章 前期基本 計画 施策の柱 1 1-1 地域で子ども を育てる環境づく り	3 1	前の文章と段後の「今後は、同計画に基づき子ども の権利の保障などの施策を推進していく必要があ ります」との関係がわからない。	令和 7 年 3 月に策定した「東峰村子ども計画」に おいて、基本目標 1 に「子ども権利の保障」を掲 げているところです。	C
3 6	第 3 章 前期基本 計画 施策の柱 5 5-2 生産基盤の整 備	4 5	左ページの「九州北部豪雨の説明」「復旧・復興の 説明」が簡単すぎるのではないのでしょうか。	他のページでも豪雨災害について記載している ため、概要のみの記載とさせていただきます。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
37	第3章 前期基本 計画 施策の柱5 5-2 生産基盤の整備	45	「良好な農村環境の創出をめざした農村基盤の整備」が抽象的でわかりません。具体的な説明が必要ではないでしょうか。	農道や耕作道のほか、共同利用施設などがあげられるところですが、それ以外にも良好な農村環境の創出に向けて整備すべきことが多くあるため、文章中は簡易な表現にしています。実際に事業を実施する中で、詳細に検討していきます。	C
38	第3章 前期基本 計画 施策の柱5 5-3 地産地消・6 次産業化の推進	46	左ページ1～2段を下記のようにまとめてみました。参考になれば。 「ファストフードや健康補助食品が日常化した生活習慣に対して、ゆったりした暮らしや、その土地の伝統的な食材や食文化を再評価する運動が、各地で取り組まれています。自然豊かな環境で、丹精込めて生産された、村の特産品を活かした農業振興が求められています。」	ご指摘も踏まえて、次のとおりとします。 「ファストフードや健康補助食品が日常化する中、生活リズムや健康への関心が高まりつつあります。ゆったりとした暮らしや、その時の伝統的な食材や食文化を再評価する運動が、各地で取り組まれており、自然豊かな環境で、丹精込めて生産された村の特産品を活かした農業振興が求められています。」	A
39	第3章 前期基本 計画 施策の柱5 5-3 地産地消・6 次産業化の推進	46	左ページ3段2行目 農産物が2回続けて記載されていますが、1回で良いのでは。	ご指摘のとおりであり、「多様な農産物の販路を確保し、消費の拡大を図る必要があります。」とします。	A
40	第3章 前期基本 計画 施策の柱7 7-1 観光プロモーション活動の充実	50	左ページ1段目の文章→「外国人観光客」「インバウンド」と同じ意味の言葉が続き、まとめた方が良いのでは。	ご指摘を踏まえて「外国人観光客も見られるようになり、その数も徐々に増加しています。」とします。	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
4 1	第 3 章 前期基本 計画 施策の柱 7 7-1 観光プロモ ーション活動の充実	5 0	新たな観光・交流施設の整備・活用→どのような観 光・交流施設を整備するのでしょうか。人口減少・ 行財政改革が喫緊の課題の中、新たな施設より既存 施設の整理や再活用が必要だと思います。	ご指摘のように既存施設の整理や再活用も必要 です。しかしながら、日田彦山線沿線の振興事業 等、新たな施設の整備も必要となってくるため原 文のままとします。	C
4 2	第 3 章 前期基本 計画 施策の柱 7 7-1 観光プロモ ーション活動の充実	5 0	右ページ 情報発信・情報提供の推進→情報発信・ 情報提供は同じ意味では。	情報発信は、こちら側が持つ情報を広く公開し、 不特定多数の人に知ってもらうこと、情報提供 は、特定の人や組織に必要な情報を伝えることを 目的としています。	C
4 3	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 9 9-1 消防体制の充 実	5 7	常備消防の東出張所→「甘木・朝倉消防本部 東出 張所」が適切では。	ご指摘を踏まえ「甘木・朝倉消防署 東出張所」と します。	A
4 4	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-1 道路・交通の 整備	6 0	「歩道が未整備な個所～整備が望まれています」→ 「歩道整備について、国・県への強力な要請活動 の整備が必要です。」など、村の強い意欲が必要 ではないでしょうか。	ご指摘を踏まえ「歩道整備について、国・県へ強 く要請を行っていく必要があります。」とします。	A

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
4 5	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-1 道路・交通の 整備	6 0	「歩道設置が困難な大行司地区等～検討していく 必要があります。」一徐行・速度制限方策は、検討で はなく、すぐに実施すべきことでは。	ご指摘を踏まえ「歩道設置が困難な大行司地区等 については、徐行・速度制限方策を実施していく 必要があります。」とします。	A
4 6	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-1 道路・交通の 整備	6 0	大行司地区の歩道設置が困難と、最初から断定して は進歩がないのではないのでしょうか。あらゆる可能 性を探り、知恵を絞り、国県への強力な要請活動が 必要ではないのでしょうか。	ご指摘を踏まえ、最適な方策を検討していきま す。	D
4 7	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-1 道路・交通の 整備	6 0	主要地方道八女香春線は、国道 211 号を補完し一 「補完し」の表現は適切ではないと思います。	ご指摘を踏まえて「主要地方道八女香春線は、岩 屋・竹地区等へのアクセス・産業にとっての基幹 道路であり」とします。	A
4 8	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-1 道路・交通の 整備	6 0	「竹地区から研石トンネル間～早急な整備が必要 です。」一析石トンネルの手前は、改良済みの箇所 がかなりあります。確認調査が必要では。	整備、改良が終わっていない部分があります ので、原文のままとします。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
49	第3章 前期基本 計画 基本目標3 施策の柱10 10-3 地域デジタル 化の推進	62	左ページ2段目：村ホームページの文書と東峰TV の文書が混同し(HP－CATV－HPの更新)、わか りづらく、HPとCATVを分けた方がいいのでは ないでしょうか。	ご指摘を踏まえて、次のとおりとします。 「本村では、これまで光インターネット網の活用 や村ホームページ、SNS等による情報発信を行っ てきました。また、CATVとして東峰TVを開局 し、番組制作等を一部委託しながら運営していま す。引き続き、村民の日常的な情報入手手段とし て、更なる活用が求められるとともに、村の最新 の情報をお届けするため、情報の更新を密にする 必要があります。」	A
50	第3章 前期基本 計画 基本目標3 施策の柱10 10-3 地域デジタル 化の推進	62	左ページ3段目：「学習教材の電子化」、「IT教室の 充実」、「インターネット販売の推進」が長文の説明 の中で混在し、わかりづらいのではないですか	ご指摘を踏まえて、次のとおりとします。 「学校教育では、東峰学園において情報活用能力 の育成に取り組んでいることから、学習教材の 電子化を推進する必要があります。 また、地域情報発信に向けて、生涯学習における パソコン教室等のIT学習環境の充実や、商工会 と連携し、インターネット販売等の企業における 電子化の取組の推進が求められています。」	A
51	第3章 前期基本 計画 基本目標3 施策の柱10 10-3 地域デジタル 化の推進	62	左ページ4段目「防災行政無線」と「行政システ ムの電子化」は別に記述した方がわかりやすいので はないでしょうか。	同じ行政の情報化として、原文のままとします。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
5 2	第 3 章 前期基本 計画 基本目標 3 施策の柱 10 10-3 地域デジタル 化の推進	6 2	「※1L アラート、※2G 空間情報収集システム」の 説明を【現状と課題】の最後に記載すべきでは。	文の配置の関係上、可能であればご指摘のとおり とします。	A
5 3	第 4 章 総合戦略 基本目標 1 施策② 4) 東峰学園と連 携したキャリア教 育等の実践事業	7 2	左ページ、目指す姿の枠内→あえて「STEAM 教育」 という言葉を使う必要があるのでしょうか。	国においても、各教科等の学びを基盤としつつ、 様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の 発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けてい く資質・能力の育成が求められているとの認識の もと、STEAM 教育を推進していくとしていること から、この表現を用いています。	C
5 4	第 4 章 総合戦略 基本目標 1 施策② 4) 東峰学園と連 携したキャリア教 育等の実践事業	7 2	東峰学園と連携したキャリア教育→村内に 1 校し かない、村立の東峰学園なのに、「東峰学園と連携 したキャリア教育の実践事業」と表記する理由がわ かりません。「東峰学園におけるキャリア教育の実 践事業」がわかりやすいように思いますが。	キャリア教育等の実践については、行政や教育委 員会、民間企業と東峰学園が連携して取り組むこ ととしているため、この表記としています。	C
5 5	第 4 章 総合戦略 基本目標 1 施策② 4) 東峰学園と連 携したキャリア教 育等の実践事業	7 2	小中一貫校東峰学園が開校して 14 年が経過してい ます。小中一貫校の言葉は必要でしょうか。	村外の方など、東峰学園を小中一貫校と知らない 方が見てもわかるようにこの表記としています。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
5 6	第 4 章 総合戦略 基本目標 1 施策② 5) 外国語教育・ 国際理解教育促進 事業	7 2	「旺盛に仕組んだり、・・・英会話学習を旺盛にし たり」→旺盛の記述は適切でしょうか。	旺盛の意味が、「非常に盛ん」であるため、この表 現としています。	C
5 7	その他		今までも総合計画・人口ビジョン・総合戦略を策定 し、様々な施策を推進してきたが、「最も消滅の可 能性が高い自治体」になった(P.7)。その原因を検証 し、明らかにすることが大切だと思います。ワーキ ング会議での話合いの経過は貴重な「宝」ではな いでしょうか。この貴重な学びを活かして総合計画・ 人口ビジョン・総合戦略の確実な実行を期待しま す。	ご意見、ありがとうございます。本村としても同 じように考えています。 この計画を実行に移せるように尽力してまいり ます。	D
5 8	その他		全体の文章の中で「子ども」を「こども」と、「村 づくり」を「むらづくり」と表記する理由の説明が 必要ではないでしょうか	「こども」については、こども家庭庁の設立や、 「こどもまんなか社会」に向けた取り組みの展 開において、「こども」を使う方向性であるため に、それに倣っています。 ・「むらづくり」については、地域活性化を堅苦し く考えずに、取り組みやすく感じていただくた めに「平仮名」表記とすることとしています。 ・説明までは不要と考えています。	C

NO.	該当章 等	該当 ページ	意見・質問等	村の考え方（回答・対応）	反映 区分
59	その他		計画全体に SDGs に関するゴールを表示していますが、もう少し大きい方が図の中の文字が読めると思います。	ご指摘について、文や写真、イラストの配置等を実施する中で、可能かどうか検討します。	<b>A</b>